

平成29年度 事業報告書
(平29年4月1日から平30年3月31日)

特定非営利活動法人パトリ
放課後デイサービスこすもす

1 事業の成果

心身の発達に遅れや障がいのある学齢児童を対象に放課後等デイサービスを実施した。

2 事業内容

- ① 個別支援計画に沿った支援；利用する子どもの個々のニーズに適した個別支援計画を作成し、6ヶ月1回以上の計画の必要な見直しを行いながら発達に応じた段階的、継続的な支援を展開し、子供たちの成長の過程で必要な支援を行った。
- ② 社会性を獲得、友達との関わりやの深まりなどをその目的の一つとして、定期的な外出やイベントなどで以下の通り非日常的な体験を重ねることができた。

主な外出先	実施回数	目的及び成果（成果は%で表示）
近隣公園、郊外大型公園など	34回	地域や郊外の公園で、遊具などを共有する中で他者との距離感を掴み、譲り合いなどが自然に身につく経験を重ねた（90%）
科学技術館・美術館博物館。	11回	文化的な活動や、博物館などで、美術品、アート作品などに直に触れることで、豊かな感性・情緒を育む環境を提供した。（90%）
サンビーチ・綾の吊り橋・高千穂牧場等	7回	季節に合わせて、海や川、山など自然の中で心身をリフレッシュすると共に豊かな感性に繋がる体験を行った。（80%）
電車で外出（青島・空港）	4回	公共交通機関を利用した外出で、駅構内や車内での乗客との距離感、振る舞いなど良好な社会参加に自信がつく経験となった（80%）
コカコーラ工場見学	1回	日常生活で、何気なく飲んでいる飲み物が出来上がるまでの工程を実際に見学し、様々な働く機械や働く人の存在を知ることができ、生活の仕組みの理解に繋がる体験を行った（50%）
警察犬訓練所	1回	警察犬が犯人を捜す訓練などを見学し、警察犬の役割と訓練士の仕事を理解することで、実社会での警察犬の存在を考える機会となった。実際に犯人役を体験し、訓練された警察犬に感動したという感想が多く聞かれた。（90%）
宮崎神宮・鶴戸神宮・古墳（生目・西都原）	4回	様々な社会生活のシステムを知り、体感したことが自然に生活力に繋がるように、毎年継続して実施している。（90%）
動物園・育成牧場・高千穂牧場	4回	様々な生き物と触れ合ったり、乗馬で馬との一体感を通して豊かな情緒・感性に繋がる体験を提供した。（80%）

- ③ 季節の行事～一般的な季節の行事を活動に取り入れて実施した。

- ・七夕・夏休みイベント・Xmas・節分・ひな祭りなど クリスマスは外国のサンタに会うイベントに参加した。節分にはバルーンアートが来園し
- ・季節に合わせた植物を育て、水まきや雑草取り、収穫などを楽しんだ。香り、大きさ、色といった植物にある様々な要素で五感を刺激する健康的な活動として実施した

- ④ クッキング～季節ごとにクッキングを楽しんだ。

・子どもが興味のあるおやつや昼食を自分で作る体験を通して、その行程を楽しみながら、自分の責任性と他者との協調性を体験し、五感の刺激を味わう活動を実施した。

(パンケーキ・お好み焼き・クリスマスケーキ・たこ焼き・ポップコーンなど)

(3) 苦情解決

実績なし。

(4) 情報開示

実績なし。

(5) 決算報告

別紙事業活動計算書の通り

3. 研修実績

(1) 施設内

研修名	回数	出席者
虐待防止・権利擁護	2回	全職員
支援計画について	1回	全職員
子どもの発達とコミュニケーションの育ち	1回	全職員
自閉症児の支援	1回	全職員
感覚統合の促進	1回	全職員

(2) 施設外研修

研修名	主催	出席者
障がい者虐待防止・権利擁護研修	宮崎県 宮崎県社会福祉協議会	指導員
障がい者差別相談窓口研修会	宮崎県障害者参加推進センター	指導員

4. ボランティア受入実績

延べ人数 (実人数)

	29年4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般						
大学生	8 (1)	10 (1)	8 (1)	9 (1)	7 (3)	
高校生					3 (1)	
計	8 (1)	10 (1)	8 (1)	9 (1)	10 (4)	

10月	11月	12月	30年1月	2月	3月	合計
		6 (6)				53 (18)
2 (2)		2 (2)		5 (5)		7 (5)
		8 (8)		5 (5)		60 (23)

6. 防災避難訓練

避難訓練 (地震・火災) 毎月1回実施した。